

中山間地域の現状と課題

中山間地域の厳しい状況……「待たなし」の政策課題

人口減少と高齢化の進展

本県は、全国と比較して、人口減少で15年、高齢化で10年、先行している。特に、山間部をはじめとする過疎地域での人口の減少と高齢化の進展が著しい。

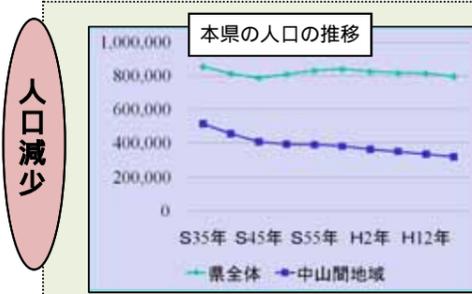


Table comparing population in 1935 and 2017 for prefecture and mountainous regions.

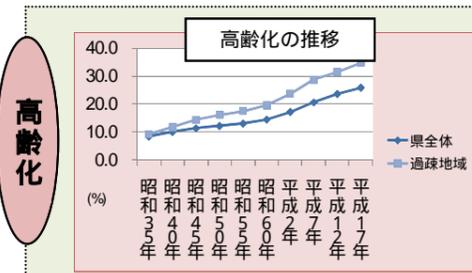


Table comparing aging rates in 1935 and 2017 for prefecture and mountainous regions.

その結果

個人の生活の維持が困難

人口の減少が引き起こす環境変化により、住民生活が脅かされている。地域の商店の消滅、公共交通の撤退などによる生活環境の悪化...

集落機能の維持が困難

集落の戸数が年々、減少しており、小規模集落が増加した結果、集落機能の維持が困難(冠婚葬祭等の助け合いができない、農作業等の共同作業ができない)...

担い手不足と農地・山林の荒廃

経営者の高齢化や担い手不足、不在村地主の増加などにより、農地や山林の荒廃が一層進展

Table showing statistics on aging, labor shortage, and land abandonment.

解決するために

目指す方向性

持続可能な仕組みづくり

個人への支援
個人が生活し続けていける仕組みづくり(食・足・医療)

集落への支援

みんなで集落を支え合う仕組みづくり

生活基盤の整備

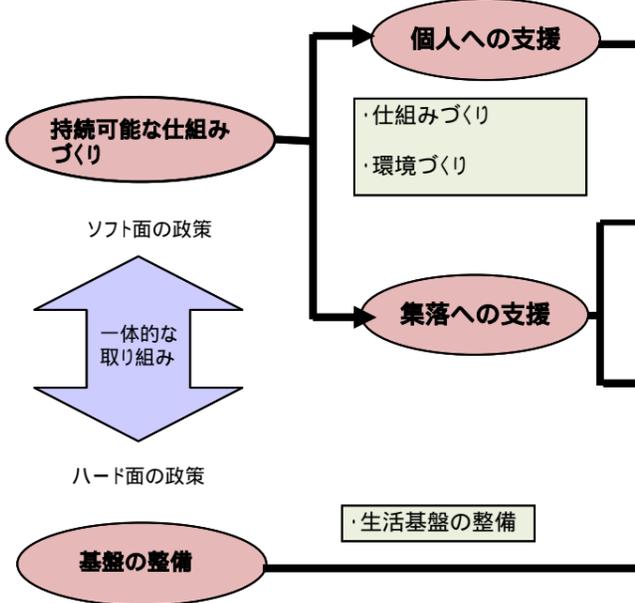
住民の生活を守るための生活環境づくり(道路、情報等)

安心して暮らしていくことができる環境づくり

中山間地域の「生活を守る」の政策の方向性

中山間地域の「生活を守る」ための戦略

中山間地域での「生活を守る」ための仕組みづくり、システムづくりに取り組むとともに、それを円滑に推進するための生活基盤の整備を行う。



政策の体系

政策の柱立

ひとり1人の生活を守る

住民力により集落を守る

住民が一体となって集落を元気にする

生活環境施設の整備

今後の具体的な施策の内容

個人が生活し続けていける仕組みづくり

物資購入のための移動販売のシステムづくり、買物、通院等、地域の足となる移動手段の確保...

みんなで集落を支える仕組みづくり

地域で進める安心・安全の仕組みづくり、文化継承や共同作業などコミュニティー活動の維持...

集落の活性化につなげる仕組みづくり

産業につなげるための地域密着型の小さなビジネスの推進、都市部との交流によるファンづくり、移住の推進...

住民生活を守るための生活環境の整備

住民生活を守るための道路網の整備、住民生活を支えるための地デジ対策等、情報通信の整備...

主な取り組み

日常生活に必要な環境(水、生活物資、足)を整える

福祉サービス(介護、障害福祉等)の仕組みを作る

診療科、医師の確保など、医療サービスの維持

県、市町村、関係団体のネットワークづくりの推進

地域、集落での支え合い、助け合いの仕組みづくり

集落相互の連携、NPO、大学、企業等との連携

元気づくりや活性化に向けた人材育成や意識づけ

移住者受入れの体制整備(情報発信、ネットワーク、施設の充実等)の強化

地域ニーズに応じた道路の改修、修繕事業の充実

地上デジタル化の完全移行に向けた対応

ブロードバンドの整備の推進

来年度の重点的な取り組み

基本方針

庁内部局や市町村、関係団体との連携による一体的、効果的な取り組み

庁内の推進体制の確立(関係課による施策の推進チームの結成など)、情報の共有(地域の情報、国等の動向、支援制度など)...

国の支援制度等の有効活用と、国等への本県発による新たな制度提案、働きかけ

国の支援制度の市町村や地域への周知の徹底、国の事業の導入に向けた支援体制の構築...

産業につなげるための地域での取り組みの強化

地域での産業づくりの気運の醸成と住民意識の啓発、現場での支援体制の抜本的な充実、強化

目標

県庁全体で「生活を守る」ための取り組みを進め、地域のニーズにあったきめ細やかな支援を行う。